

団体情報	
団体番号	52
団体名	shimasuno
所属人数（前年度）	50人

※この報告書は、学生支援課のHPを通じて学外にも公開されるとともに、サークル棟の継続使用の判断材料として利用されます。

別紙の記入要領を参照の上ご記入ください。

	活動目的	団体の結成目的や活動の目的・目標などを記載してください。
		本サークルは、ウィンタースポーツを通じて、学年・学部を超えた継続的な交流コミュニティを形成することを目的として活動している。 スノーボードは、初心者にとって費用面・技術面・人間関係面で始めるハードルが高い。そのため、本サークルでは初心者歓迎を基本方針とし、未経験者でも安心して参加できる環境づくりを重視している。 また、若年層が雪山文化に触れるきっかけをつくることで、地域スキー場の利用促進や地域観光への関心向上にもつなげることを目指している。 さらに、活動の企画・運営を学生主体で行うことで、部員の主体性、企画力、コミュニケーション能力の向上にもつなげている。
		Ⅰ. 前年度の活動内容について記載してください。 ①通常の活動 主な活動は12月～3月のスノーボード活動であり、今シーズンは10回以上実施した。主な活動先として、 ・大山ホワイトリゾート ・琴引フォレストパーク ・大山ますみず高原スノーパーク を利用している。 活動では、アクセス性や営業時期、参加者の経験状況などを踏まえ、それぞれの施設の特徴を活かしながら活動場所を選択している。初心者から経験者まで幅広い参加者が安心して参加できるよう、その時期や目的に応じた活動設計を行っている。 また、オフシーズンにも球技大会、BBQ、海水浴などの交流イベントを実施し、2025年5月～2026年5月では合計22回の活動を行った。年間延べ参加人数は400人以上となっている。 現在のサークル人数は80名以上となっており、新歓参加人数も前年から約1.4倍に増加した。初心者の参加継続率向上を課題とし、 ・初心者向けイベント ・学年を超えた交流促進 ・SNSを活用した雰囲気発信 などを行い、参加しやすい環境づくりを進めた。 広報活動ではInstagramを中心にリール動画を制作し、再生数は最大839回、投稿閲覧数は3217回となった。視聴維持率やターゲット層分析なども行いながら改善を重ねている。

活動内容

②社会や地域貢献活動

本サークルでは、若年層の地域スキー場来場促進や地域観光への貢献を行っている。

近年、地方スキー場では若年層利用の減少が課題となっている。その中で、本サークルは初心者が雪山文化へ触れる入口としての役割を担っている。

また、活動後には地域飲食店や温泉施設を利用することも多く、地域経済への貢献にもつながっている。さらに、SNS発信を通じて地域スキー場の魅力を学生目線で発信し、若年層への認知拡大にも取り組んでいる。

③その他アピールできること

本サークルでは、「継続的な交流」を重視している。単発イベントだけではなく、オフシーズンも含め年間を通して活動を行うことで、学年や学部を超えたコミュニティ形成につながっている。

また、初心者割合が高い環境だからこそ、教え合う文化や初参加者への配慮が自然に形成されている点も特徴である。

活動運営では、イベント企画・広報・SNS分析などを学生主体で行っており、実践的なマネジメント経験にもつながっている。



Ⅱ．活動実績（大会、コンクールなど）

なし

			金額（円）	備考（内容等）
収支報告	収入	繰越金	¥81,300	
		入部(会)金	¥63,000	3000円／人（年額）
		部(会)費	¥30,000	2000円／人（年額）
		サークル援助金（学推会より）	¥13,000	
		活動・イベント収入	¥603,150	イベント参加費、学際収益等
		寄付金	¥0	
		スポンサー収入	¥0	
		その他	¥0	
		収入合計	¥790,450	
	支出	備品等購入費	¥186,028	新歓や学祭材料費
		施設等利用料	¥217,600	リフト代等
		大会等参加費	¥14,000	大学祭参加団体負担金
		広報活動費	¥0	
		交際費	¥47,792	学祭後、イベント後打ち上げ等
		交通費	¥195,170	
		その他	¥7,790	検疫代：¥7700 使途不明金 ¥90
		支出合計	¥668,380	
	差引収支		¥122,070	次年度への繰越金

※年間の収支を記入してください（昨年4.1~今年3.31）

希望する支援や要望 事項※	大学に対する支援や要望	サークル所有の物品をしまう倉庫、援助金
	学外の団体等への要望	施設利用料、交通費の援助

※経済的支援だけでなく施設利用などの要望でも構いません。なお要望には具体的な理由もお書きください。